



## 「第37回障害者福祉大会

事前お知らせ

・「障害者フェスティバル2013」を開催  
～12月3日から9日は障害者週間～

① 12月7日(土) 障害者福祉大会 時間：午前10時～10時50分  
障害者フェスティバル 時間：午前10時～午後3時  
場所：光が丘区民センター(光が丘2-9-6)、光が丘公園ふれあいの径

② 12月11日(水)～15日(日) 障害者ふれあい作品展  
時間：午前10時～午後6時(15日は午後3時まで)  
場所：練馬区立美術館(貫井1-36-16)

障害者週間にあわせて、7日に光が丘区民センターおよびその周辺で「第37回障害者福祉大会」と「障害者フェスティバル2013」を開催する。障害者福祉大会では、地域で活躍している障害のある人や障害者福祉の向上に寄与した人を表彰する。

また、光が丘区民センター、都立光が丘公園ふれあいの径では障害者フェスティバル2013を同時開催。今年5月から、白百合福祉作業所の職員を実行委員長として、障害者福祉に関わる区民が実行委員として役割を担い、企画・準備を行ってきた。

合唱や手話ダンスなど日ごろの練習の成果を披露するほか、ビーズ製品やクッキー等自主製作品の展示・販売や、温かいスープや焼きそばなどの模擬店も行う。障害のある方もない方も一緒になって笑顔で販売し、来場者も笑顔で応えるやりとりが毎年見られる。

11日から15日には、障害を持つ方々の個性豊かな作品を紹介する「障害者ふれあい作品展」を開催。区内の障害者施設の利用者が制作した絵画や陶芸など、160点を超える作品を展示する。入場無料。



昨年の受賞者のスピーチの様子

### 【第37回障害者福祉大会】

障害者福祉大会は、12月3日～9日の障害者週間に毎年開催されている。練馬区在住在勤で地域において活躍している障害のある人や、障害者福祉の向上に寄与した人を表彰するのが目的。大会では、障害者福祉の向上に功績のあった方8人と、地域社会で活躍された方1人の計9人が表彰される予定。

### 【障害者フェスティバル2013】

障害者フェスティバルは、障害のある方に対する理解や認識を深めることを目的に、1982年(昭和57年)から毎年障害者週間に合わせて開催され、今年で32回目を迎える。今年のテーマは、『地域に広がれ、みんなの絆!』。「ふれあいの径」には、お祭りの定番である焼きそばやフランクフルト等36のテントが並び、通りから光が丘区民センターに入れば、障害者施設の利用者の作品を見て回ることもできる。各会場には手話通訳を配置し、舞台発表では、手話通訳のほか要約筆記による情報提供も行う。

### 【問い合わせ】

健康福祉事業本部 福祉部 障害者施策推進課 管理係 電話03-5984-4598